

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。
この資料並びにコンテンツは、著作権等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記の条件でのみ利用することができます。

1. お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、および使用することができます。
2. お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示および使用条件と一緒に付す必要があります。
3. お客様はこの資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社および当社の関係会社は、お客様に対してこの資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権およびその他の知的財産権をライセンスするものではありません。並びに資料およびコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料、並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権の表示、使用条件を遵守する必要があります。

※このコンテンツはWeb上での使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書と同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

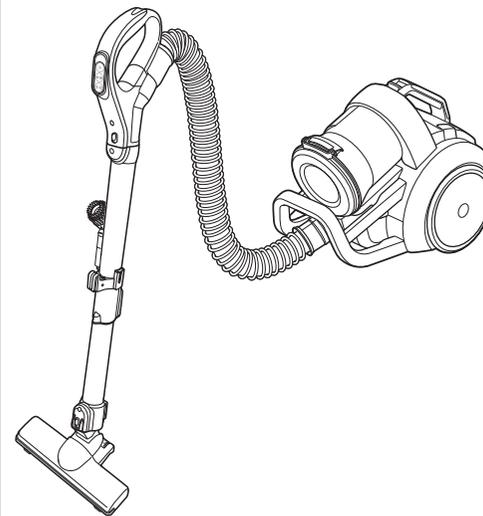
※この資料並びにコンテンツの内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

家庭用

家庭用クリーナー

YC-T211 取扱説明書



- このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
- この製品は一般家庭用です。業務用などにご使用にならないでください。

RX1107A

● もくじ

安全上のご注意	1・2
各部の名称	3・4
使いかた	5・6
収納のしかた	7
ゴミの捨てかた	8
お手入れのしかた	9～12
保護装置について こんなときは	13
アフターサービス 仕様	14

安全上のご注意

必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

 警告 「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。	 注意 「傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される」内容です。
---	---

●図記号の説明

    は、してはいけない「禁止」の内容です。	  は、必ず実行していただく「強制」の内容です。
--	--

警告

 **絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。**
分解禁止

発火・感電・けがの原因になります。修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。

 **水洗いや風呂場での使用は絶対にしないでください。**
水ぬれ禁止

感電する場合があります。(ダストケース、回転ブラシ、フィルターは洗えます。)

 **引火性のあるものや、火の気のあるものそばで使用しないでください。また、それらのものを吸わせしないでください。**
禁止

(灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃物、線香、火の消えていないたばこなど。)

爆発・火災の原因になります。

 **お手入れの際は必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。**
プラグを抜く

感電・ショートして発火することがあります。

 **電源プラグはぬれた手で抜き差ししないでください。**
ぬれ手禁止

感電の原因になります。

 **電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。**
禁止

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしないでください。)

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

重い物の下置き 結び目 破れ つぎはひ

 **定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使ってください。**
コンセントの単独使用

15A以上

火災・感電の原因になります。

 **電源プラグのほこり等は定期的にとってください。**
強制

火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

 **本体の吸込口や排気口に金属類・ピン・つまようじ・コインなどを入れないでください。**
禁止

故障・けがの原因になります。

 **電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。**
強制

差し込みが不完全ですと、感電・発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

注意

 **火気に近づけないでください。**
火気禁止

排気で炎が大きくなり、火災の原因になります。また本体の変形によるショート・発火の原因になります。

 **電源プラグを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って抜いてください。**
プラグを抜く

感電・発火の原因になります。

 **使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
プラグを抜く

けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

 **床用吸込口や排気口をふさいで長時間運転しないでください。**
禁止

本体の変形・発火・故障の原因になります。

 **本体ハンドル・バンパーハンドル以外を持って、持ち運びしないでください。**
禁止

本体が落下してけがや、床面を傷つける原因になります。

 **長いひもなどは吸わせないでください。**
禁止

故障の原因になります。

 **伸縮式延長管、グリップの先端で掃除しないでください。**
禁止

先端の摩耗などで破損や床面を傷つけたりする原因になります。すき間ノズルまたは2WAY丸ブラシをつけてご使用ください。

 **電源コードを巻き取る時は、電源プラグを持ってください。**
強制

けが・やけどの原因になります。●掃除機運転後は電源プラグの金属部分が熱くなる場合がありますので、金属部分に触れないでください。

 **本体を立てるときやスタンド収納の状態では本体を引きずらないでください。**
禁止

床面を傷つける原因になります。

 **ホースの取り扱いはいねいにしてください。**
禁止

ホースの破れや傷つきの原因になります。

 **ホースの端子部をいじらないでください。**
禁止

接触不良の原因になります。

ご注意とお願い

この掃除機は、家庭用です。業務用やお掃除以外の目的には、使用しないでください。

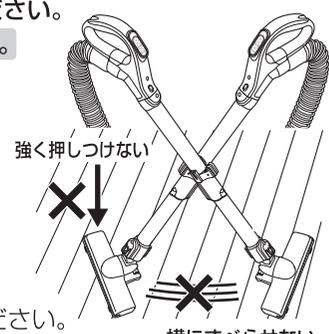
床用吸込口を床に強く押しつけたり、横にすべらせて掃除をしないでください。

※床用吸込口の移動により床面に光沢の差がでることがあります。

万が一光沢の差がでたら…

- 水を含ませてからしぼった布で床面の汚れを拭き取った後、市販の床用ワックスを薄く塗り乾燥させてください。(床用ワックスの取扱方法をよく読んでお使いください。)
- 市販の床用ワックスで取れない場合は自動車のワックスをお使いください。その際ワックスがけをした床面が大変すべりやすくなりますので余分なワックスは必ず拭き取ってください。

※自動車のワックスは研磨剤(コンパウンド)の入っていないものをお使いください。



お願い

- ダストケース・各フィルターをはずしたままお掃除しないでください。故障の原因になります。
- 次のようなものは吸わせないでください。故障の原因になります。
 - 水・油などの液体・湿ったゴミなど
 - ガラス、ピン、針、つまようじ、多量の砂
 - 多量の粉体(消火器の粉など)
- 大きなゴミや、「ゴミ捨て」ラインを超えてゴミを吸わせないでください。あめ玉の包みやティッシュペーパーなどの大きなゴミは、取り除いてから掃除をしてください。ダストケース内のゴミは、「ゴミ捨て」ラインを越える前に捨ててください。吸気路、床用吸込口につまる原因になります。
- 土間など土足で歩く場所を掃除しないでください。床用吸込口の傷つきの原因になります。フィルターが目づまりしやすくなります。

各部の名称とはたらき...

初めてご使用になるときは、下図のこのクリーナーは家庭用です。業務

ように組立ててからご使用ください。用やお掃除以外の目的には使わないでください。

- ホースのグリップ・伸縮式延長管・床用吸込口は、カチッと音がするまで差し込みます。はずすときは、着脱ボタンを押しながら引っぱってください。

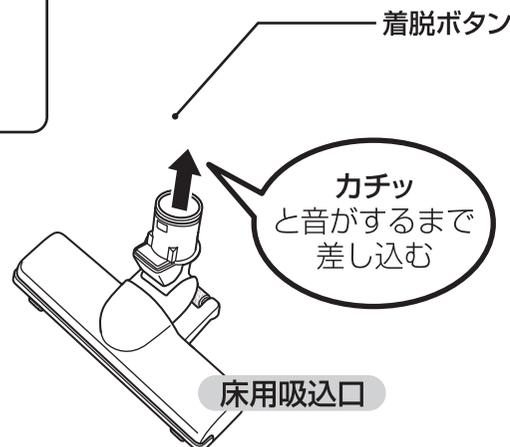
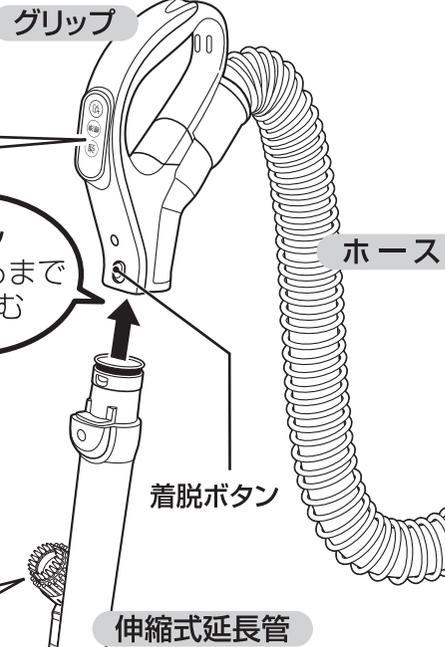
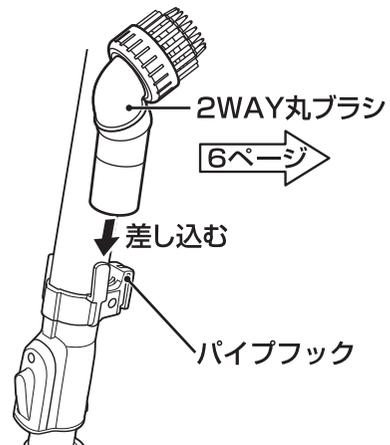
お願い

電源プラグをコンセントに差し込む前に組み立ててください。

パワーコントロールボタン

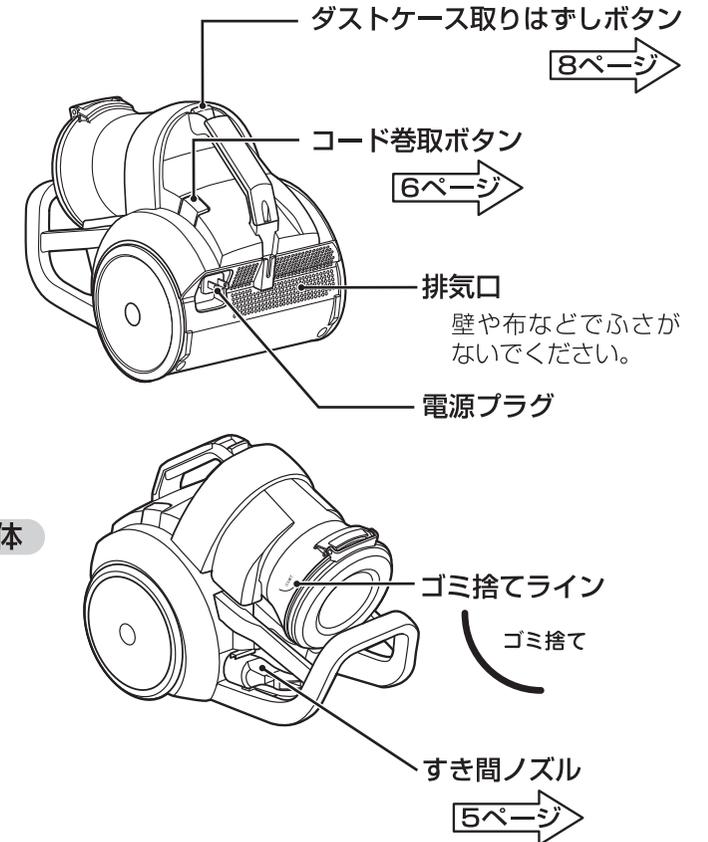
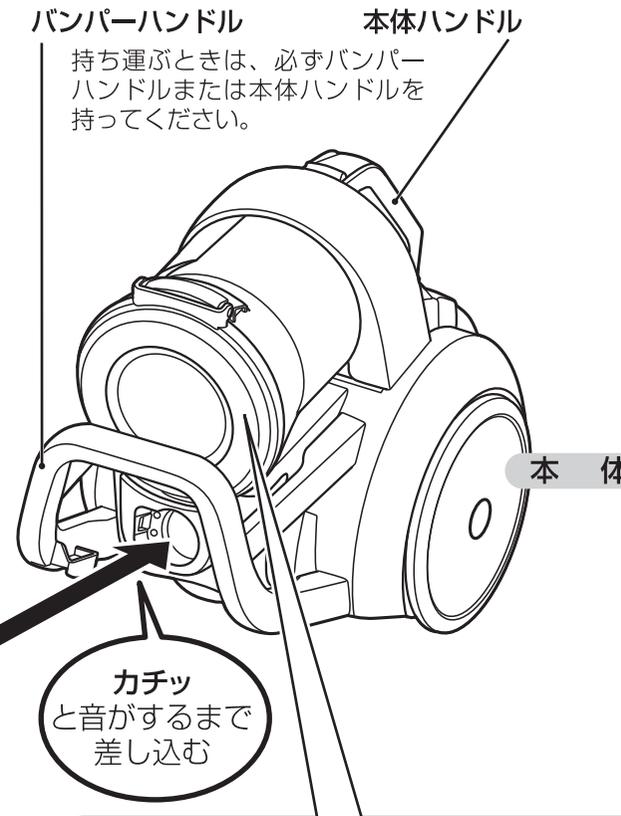
- 強** 強い吸込力で掃除したいとき
- 標準** 通常使用のとき
すき間ノズルを使うとき
- 切** 運転終了

2WAY丸ブラシ

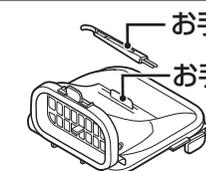
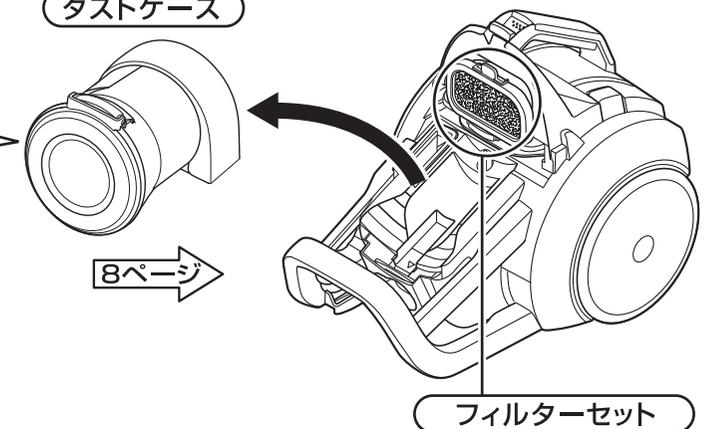
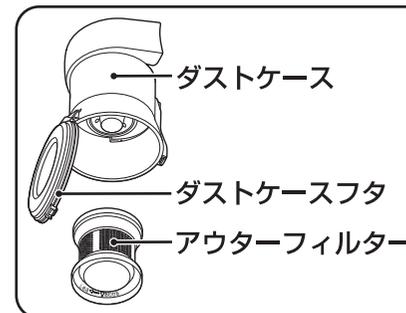


バンパーハンドル 本体ハンドル

持ち運ぶときは、必ずバンパーハンドルまたは本体ハンドルを持ってください。

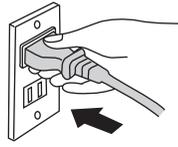


ダストケース



使いかた

1. 電源コードを引き出し、電源プラグをコンセントに差し込みます。



2. グリップのパワーコントロールボタンを押します。運転が始まります。

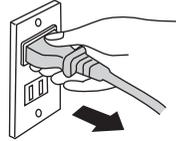
強 強い吸込力で掃除したいとき

標準 通常使用のとき
すき間ノズルを使うとき

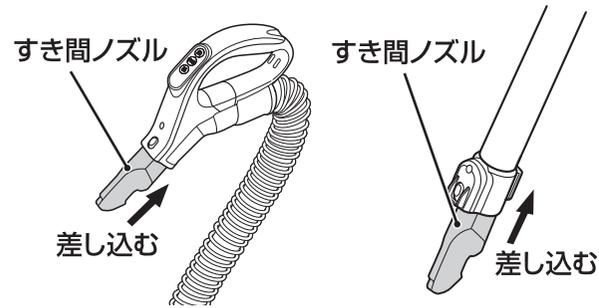
3. 「切」を押して運転を止めます。

切 を押すと運転が止まります。

4. 電源プラグをコンセントから抜きます。

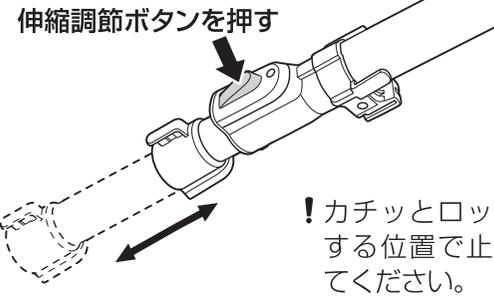


すき間ノズル



- サッシなどの溝を掃除するときに使います。
- グリップまたは伸縮式延長管に取付けて使ってください。
- 通常は「標準」で使ってください。

伸縮式延長管 長さ調節のしかた



お願い
床面を掃除しながら伸縮調節ボタンに触れないでください。固定が解除され縮みます。

掃除のしかた

フローリングのお掃除

床を傷つけないため、板の目にそって軽く動かします。

たたみのお掃除

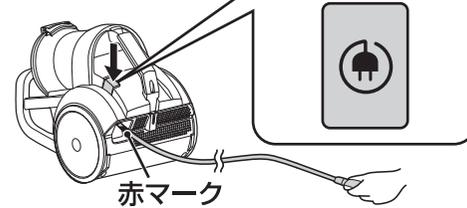
たたみの目にそって軽く動かします。

じゅうたんのお掃除

まずは一定方向に往復し、次に直角の方向に動かしましょう。

電源コード

コード巻取ボタン



- コード巻取ボタンを押すと電源コードが巻き取られます。
- 巻き取りができないときは、1~2m引き出しで再度巻き取ってください。

ご注意

- 電源コードを巻き取る時は、電源プラグを持ってください。
- 運転直後は電源プラグの金属部分が熱くなることがありますので、金属部分に触れないでください。
- 電源コードは赤マーク以上引き出さないでください。(断線の原因になります。)

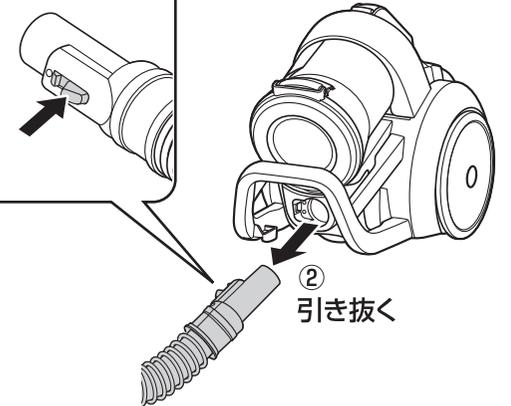
床用吸込口(タービンブラシ)



- 床用吸込口は、床面に置くと回転ブラシが回転し、ゴミをかき出して吸い込みます。
- 安全のため、床用吸込口を床から浮かせると、回転ブラシの回転が止まります。(ゆっくり回転する場合があります。)
- ホットカーペットや毛足の長いじゅうたん、毛の密度の高いじゅうたんなど床面の種類によっては回転ブラシの回転が止まる場合があります。

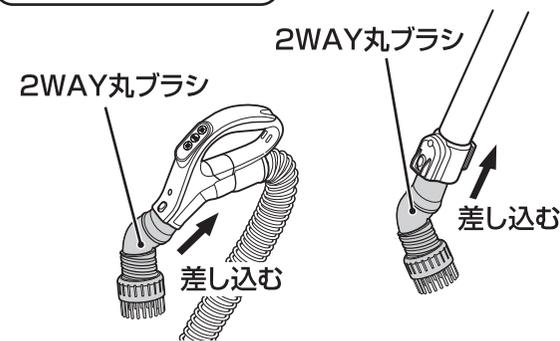
ホース はずしかた

① ボタン
押しながら



② 引き抜く

2WAY丸ブラシ

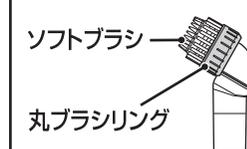


グリップまたは伸縮式延長管に取付けて使ってください。

ご注意

デリケートな家具やピアノなど、光沢のあるところには使わないでください。傷がつく原因になります。

〈ソフトブラシとして使うとき〉



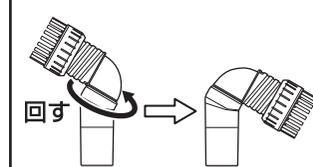
丸ブラシリングを回すと、ソフトブラシが出てきます。ソフトブラシでカーペットなどからみつけたペットの毛などをかき出しながら吸引できます。

〈毛ブラシとして使うとき〉



丸ブラシリングを回すと、ソフトブラシがかくれ、毛ブラシとして使用できます。

〈高所を掃除するとき〉



伸縮式延長管に取付けて高所を掃除することができます。

収納のしかた

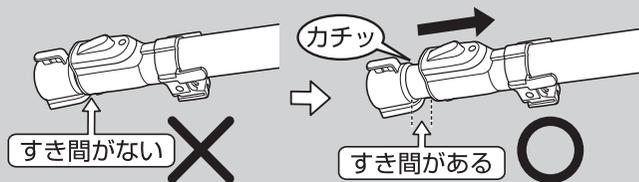
お願い

収納する前に必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

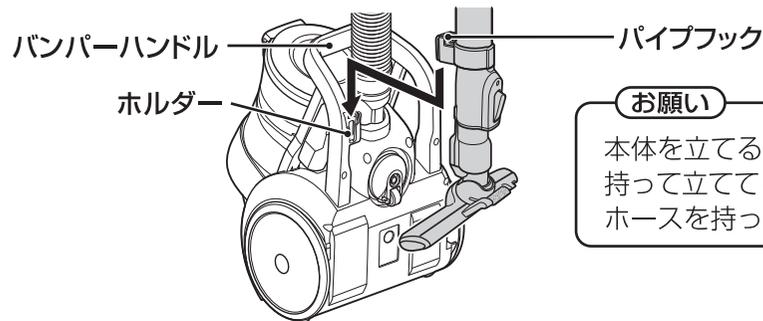
- 本体を立てるときは、必ずバンパーハンドルを持って立ててください。ホースを持って立てると破損の原因になります。
- 安定した場所で倒れないことを確認してから収納してください。
- 収納状態のままで持ち運ばないでください。ホースや伸縮式延長管がはずれた場合、床面を傷つけたり、けがをすることがあります。

注意

- 伸縮式延長管は、ロックする位置まで縮めてから収納してください。



1. 本体を立て、伸縮式延長管を縮めてパイプフックを本体底のホルダーに差し込みます。

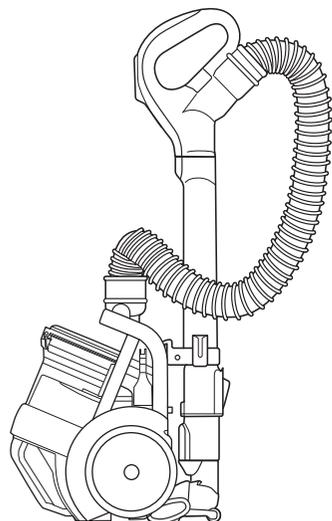


お願い

本体を立てるときは、必ずバンパーハンドルを持って立ててください。ホースを持って立てると破損の原因になります。

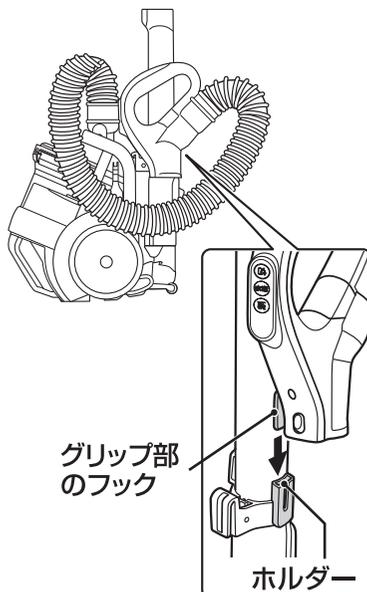
2. スタンド収納するとき

パイプフックを本体底のホルダーに差し込み収納します。



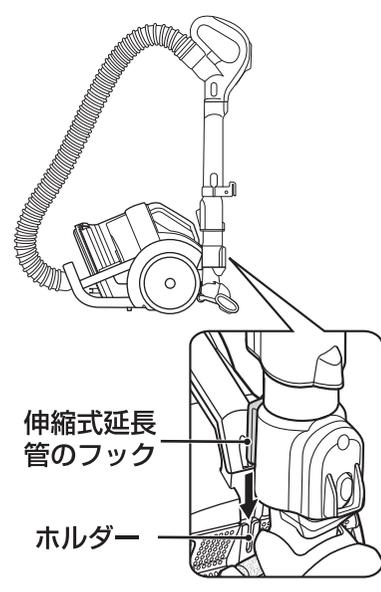
コンパクト収納するとき

グリップ部のフックをパイプフックのホルダーに差し込み収納します。



横置き収納するとき

本体の後部にあるホルダーに伸縮式延長管の先端にあるフック部を差し込みます。



ゴミの捨てかた

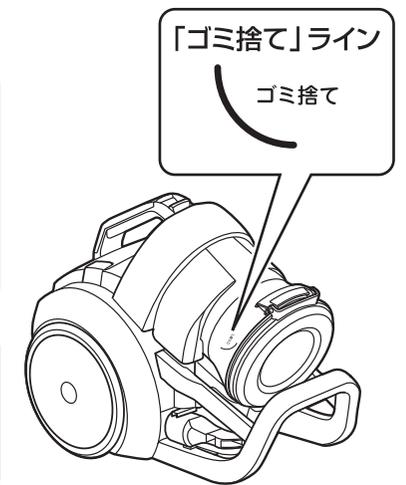
- 「ゴミ捨て」ラインを超える前にゴミを捨ててください。

ご注意

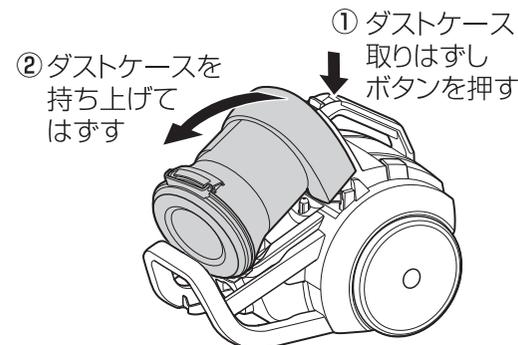
- ゴミを捨てる際には必ず、運転を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 「ゴミ捨て」ラインを超えて使用を続けると、フィルターにゴミが付着し、吸込力の低下やモーター故障の原因になります。
- ゴミの種類により、「ゴミ捨て」ラインまでゴミがたまる前でもゴミ捨てが必要になる場合があります。

お願い

- 各フィルターにゴミが付着すると吸込力が弱くなります。このような場合は、各フィルターのお手入れをしてください。



1. ダストケースを本体からはずします。

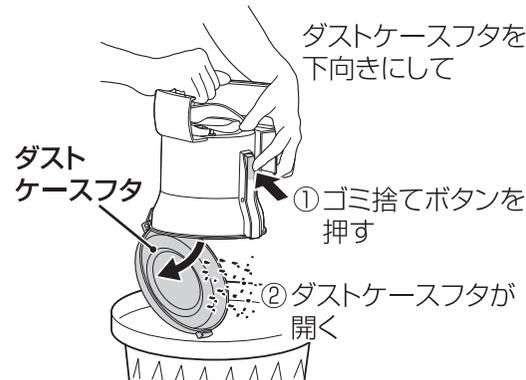


3. ダストケースフタを閉めます。



ゴミを捨てた後は必ず閉めてください。

2. ダストケースフタを下向きにしてゴミ捨てボタンを押し、ゴミを捨てます。

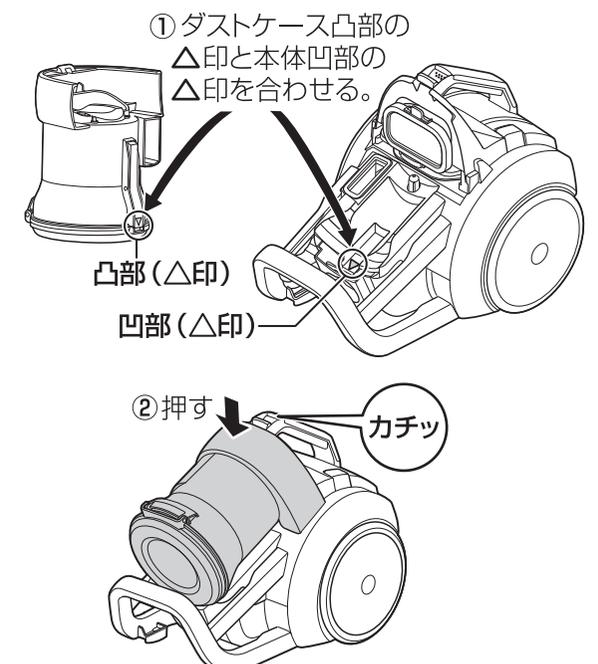


お願い

- ゴミが散らからないようにゴミ箱などで上で開いてください。
- ダストケース内のゴミが除却できない場合は各フィルターをお手入れしてください。



4. ダストケースを本体に取付けます。

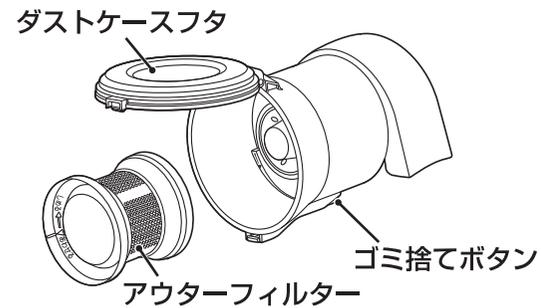


お手入れのしかた

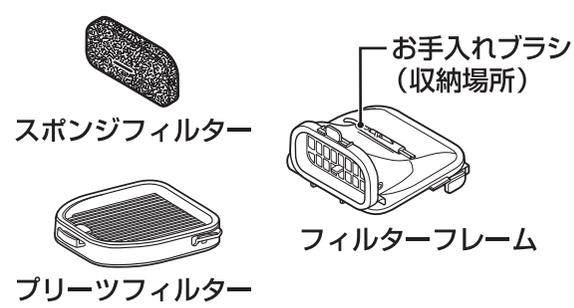
ご注意

お手入れの際には必ずパワーコントロールボタンの「切」を押して、運転を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いてください。(運転直後は、電源プラグの金属部分が熱くなることがありますので、金属部分に触れないでください。)

ダストケース



フィルターセット



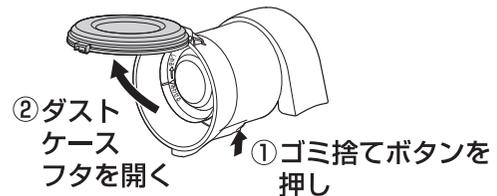
吸込力が弱くなった、運転中に停止する、運転音が大きくなった
こんな時は各フィルターをお手入れしてください。

各フィルターのはずしかた

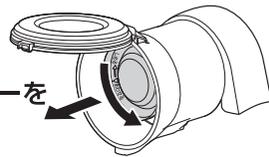
1. 本体からダストケースをはずします。



2. アウターフィルターをはずします。



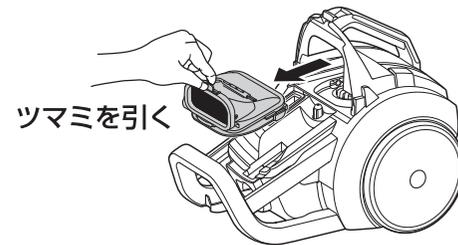
3. アウターフィルターを矢印の方向にまわしてはずす



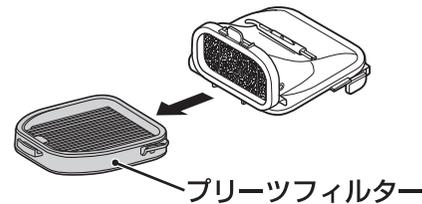
お知らせ



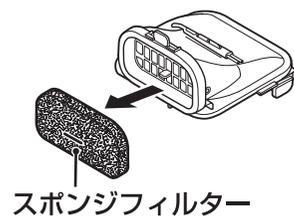
3. フィルターセットをはずします。



4. プリーツフィルターをはずします。

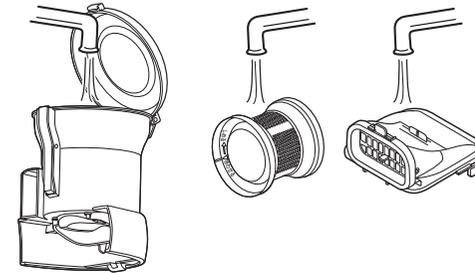


5. スポンジフィルターをはずします。

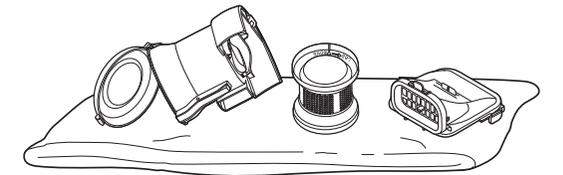


各部のお手入れ

ダストケース・アウターフィルター・フィルターフレーム



水で洗います。
洗った後は、陰干しで十分に乾燥させてください。



プリーツフィルター

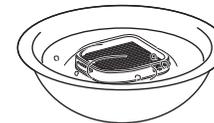
① お手入れブラシでゴミを落とします。



③ 流水をあてて洗います。



② ぬるま湯につけます。(約30分)
ぬるま湯の中で左右にゆすって汚れを取ります。



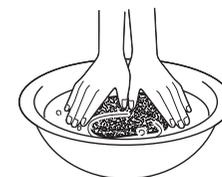
④ 陰干しで十分に乾燥させます。



お願い

- 専用のお手入れブラシ以外は使わないでください。
- 洗剤・漂白剤は使わないでください。
- 洗濯機で洗わないでください。
- ヘアードライヤーや乾燥機などの熱風で乾燥させないでください。
- 乾燥が不十分なままご使用になると、目づまりやにおいの原因になります。

スポンジフィルター



① 軽くたたいてゴミを落とした後、水の中で押し洗いします。



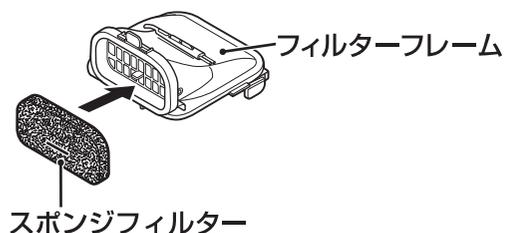
② 陰干しで十分に乾燥させます。

お願い

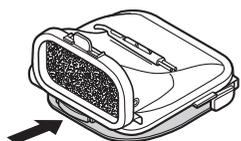
吊り下げて乾燥させないでください。変形の原因になります。

各部の組み立てかた

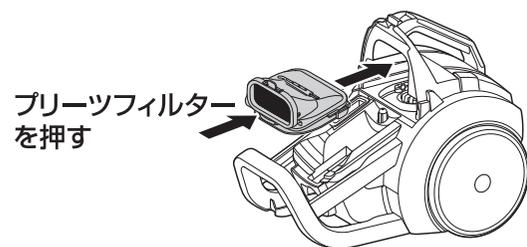
1. スポンジフィルターを取付けます。



2. フィルターフレームに プリーツフィルターを取付けます。



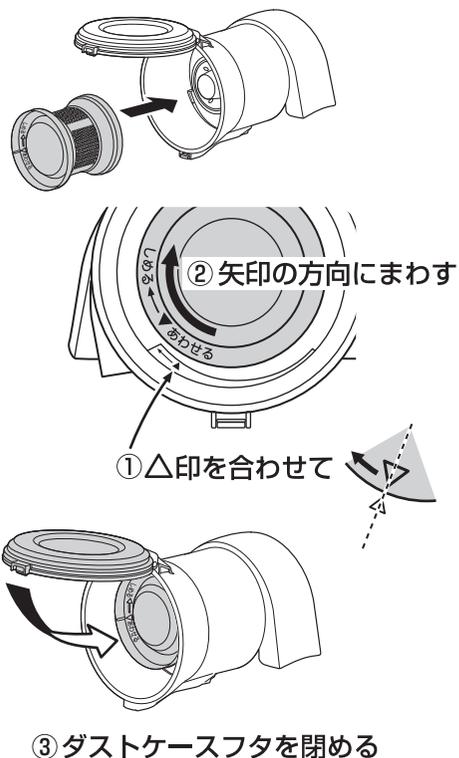
3. フィルターセットを本体に取付けます。



お願い

フィルターセットは奥まで入れてください。

4. ダストケースに アウターフィルターを取付けます。



5. ダストケースセットを本体に取付けます。

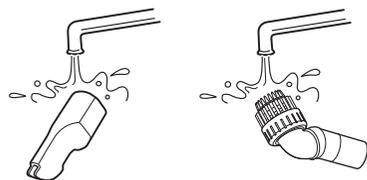


本体・ハンドル・伸縮式延長管

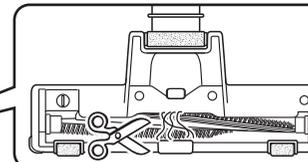
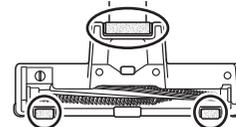
- 汚れは、乾いたやわらかい布でふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸してよくしぼってふき、そのあと乾いた布でふき取ってください。
- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。

すき間ノズル・2WAY丸ブラシ

- 水洗いして十分に乾燥させてください。しっかり水を切り、陰干しで十分に乾燥させてください。



床用吸込口 (タービンブラシ)



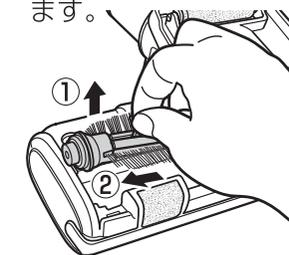
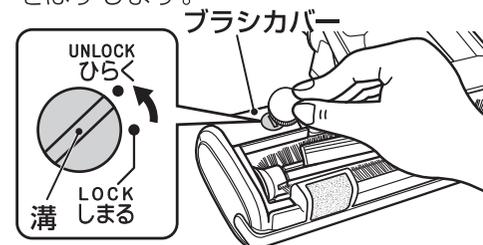
回転ブラシにからみついた髪の毛などはハサミで切って取り除いてください。

○部分のゴミを取り除いてください。

回転ブラシを水洗いするとき

1. 回転ブラシをはずします。

- ① ブラシカバーの溝にコインなどを入れ「ひらく」の位置まで回してブラシカバーをはずします。
- ② 回転ブラシを持ち上げ、矢印の方向に引き抜きます。

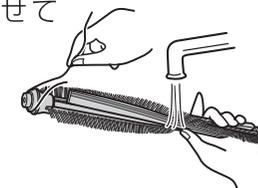


ご注意

ブラシカバーの溝に爪を入れて回さないでください。けがをすることがあります。

2. 回転ブラシを水洗いします。

回転ブラシ両端のゴミを取り除いてから、水洗いし、陰干しで十分に乾燥させてください。

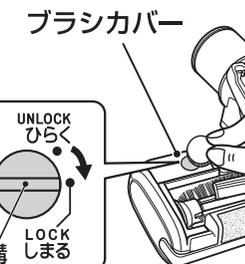
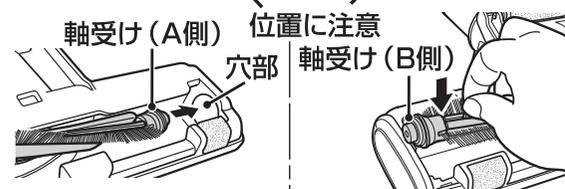
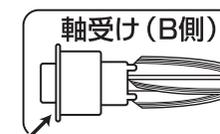
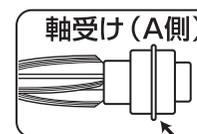


お願い

洗剤、漂白剤などで使用しないでください。毛の硬いブラシなどで洗わないでください。ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。床用吸込口(タービンブラシ)は水洗いしないでください。回転ブラシに注油しないでください。破損の原因になります。

3. 回転ブラシを取付けます。

- ① 軸受け(A側)を穴部にセットします。
- ② 軸受け(B側)をセットします。
- ③ ブラシカバーの凸部を床用吸込口の凹部にかけてブラシカバーを取付けます。
- ④ ブラシカバーの溝にコインなどを入れ「しまる」の位置まで回してブラシカバーを閉めます。



- ① 軸受け(A側)を穴部にセットします。
- ② 軸受け(B側)をセットします。
(軸受けには左右の方向性がありますので逆向きには取付けできません。)

凹部 ブラシカバーの凸

保護装置について

■ 次のような場合、モーターの過熱を防ぐため内蔵の保護装置が働き、モーターの運転が自動的に弱くなり、停止します。

- フィルターが目づまりしていたりゴミがいっぱいの状態で運転を続けたとき
(砂ゴミ・誤って吸い込んだ湿ったゴミ・多量の粉体など。
(ゴミの種類によっては「ゴミ捨て」ラインを超える前に保護装置がはたらきます。))
- すき間ノズルで長時間運転を続けたとき
- 床用吸込口や排気口をふさいだ状態で長時間運転を続けたとき
- 夏季など室温が35℃を超えるとき
- 床用吸込口、伸縮式延長管、ホースにゴミがつまったまま運転し続けたとき

■ 運転が自動的に弱くなったたり停止したら、必ずパワーコントロールボタンの「切」を押して本体を停止させた後、電源プラグをコンセントから抜いて、次の処置をしてください。

- ダストケースのゴミを捨てる
- 床用吸込口、伸縮式延長管、ホースの中につまっているゴミを捨てる
- 各フィルターのお手入れをする
- 涼しい場所に置く

約1時間後、再びご使用になれます。

こんなときは… 修理・サービスをお申し付けになる前に下記の点をお調べください。

症 状	調べるところ	直しかた
スイッチを入れてもモーターが回らない。	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	ハンドルのパワーコントロールボタンを操作していますか？	パワーコントロールボタンの「強」や「標準」を押してください。 →3ページ
	保護装置が働いていませんか？	「保護装置について」をご覧ください。 →13ページ
	ホースがしっかり本体に差し込まれていますか？	カチッと音がするまで差し込んでください。 →3・4ページ
本体が熱い。排気口が熱くなる。	ダストケース内に、ゴミが多たまっていませんか？	ゴミを捨てて、お手入れしてください。 →8～11ページ
	湿ったゴミを吸い込ませていませんか？	ゴミを捨ててください。 →8ページ
	ダストケースと本体が正しく取付けられていますか？	「ゴミの捨てかた」をご覧ください。 →8ページ
吸込力が弱くなった。運転中に停止する。	床用吸込口、伸縮式延長管、ホースにゴミがつまっていませんか？	つまったゴミを取り除いてください。
	フィルターが目づまりをしていませんか？	スポンジフィルター、ブリーツフィルタのお手入れをしてください。 →9～11ページ
	保護装置が働いていませんか？	「保護装置について」をご覧ください。 →13ページ
電源コードが巻き込めない。	電源コードが片寄って巻き込まれていませんか？	1～2mほど引き出して、もう一度巻き取ってください。 →6ページ
電源コードが引き出せない。	電源コードが絡んでいませんか？	無理に引き出さず、コードリールボタンを押しながら「巻き取り」「引き出し」を繰り返して行ってください。 →6ページ
床用吸込口の回転ブラシが回らない。回りにくい。	回転ブラシにゴミが巻き付いていませんか？	ゴミを取り除いてください。 →12ページ
	床用吸込口を床から浮かしていませんか？	床面に床用吸込口を置いてください。(床用吸込口を床面から浮かせると、回転ブラシの回転が止まります。)
	毛足の長いじゅうたん、毛の密度の高いじゅうたんなどの床面で使用していませんか？	床面の種類によって、回転ブラシが回転しないことがあります。
不快な臭いがする。	各フィルターの乾燥は十分ですか？	陰干しで十分に乾燥させてください。

アフターサービス

1. 保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間

お買い上げ日から1年間です。
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3. 修理を依頼される時

取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときには電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

● 保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理します。
製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。

● 保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

4. 補修用性能部品の最低保有期間

- この家庭用クリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後6年です。
- 性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

〈修理部品について〉

修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。

お客様サービス係

☎(フリーダイヤル) 0120-337-455
FAX (0256) 93-1077
お電話承り時間: 平日(月曜～金曜) 午前9時～午後5時
〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕様

電 源	AC100V 50-60Hz
消 費 電 力	1000W/750W
吸 込 仕 事 率	250W/170W
集 じ ん 容 積	1.4L
製 品 質 量(約)	6.0kg(付属品を含む)
コ ー ド 長 さ(約)	5.0m
製 品 寸 法(約)	幅280×奥行390×高さ305mm(本体のみ)
付 属 品	ホース…1本、伸縮式延長管…1本、すき間ノズル…1個、2WAY丸ブラシ…1個、床用吸込口(タービンブラシ)…1個

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

	★長年ご使用のクリーナーの点検を！	
	ご使用の際このようなことはありませんが、	●電源スイッチを入れても、ときどき運転しないときがある。●電源コードが傷ついたり、電源コードを動かすと運転が止まることある。●運転中、異常な音が出る。●本体が変形していたり、異常に熱い。●こげくさい臭いがする。●その他の異常、故障がある。